

令和7年度喫煙調査報告

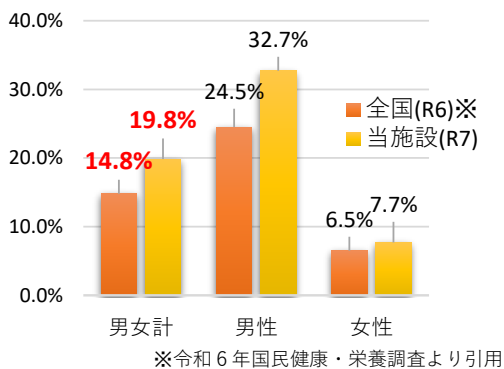
当財団では令和4年度より利用者の喫煙状況を調査し、情報提供を行っています。
身近な喫煙の実態から課題を見つけ、健康寿命の延伸や生活習慣病予防につなげることが目的です。
令和7年度に行った調査の結果について、下記の通り報告いたします。

■対象：令和7年度に当財団を利用し、喫煙に関する問診に回答いただいた10,875名

■喫煙率結果

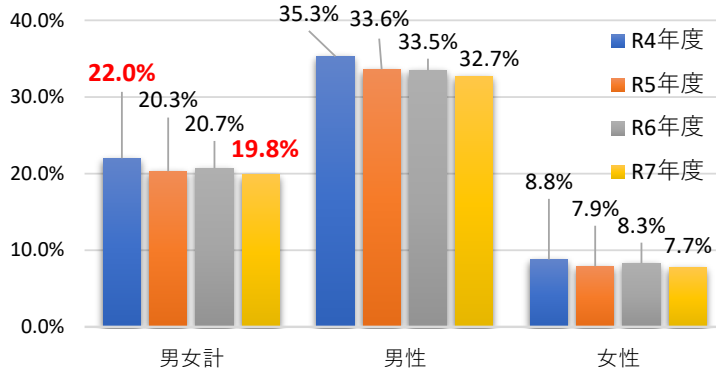
	対象人数	喫煙者	非喫煙者	喫煙率
男女計	10,875	2,158	8,717	19.8%
男性	5,279	1,727	3,552	32.7%
女性	5,596	431	5,165	7.7%

■喫煙率 全国比較



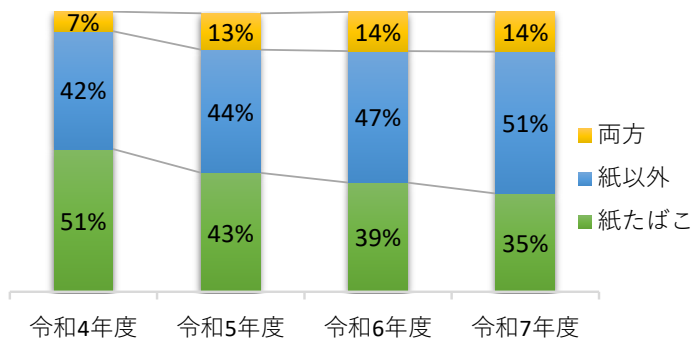
当施設の喫煙率は、全国と比較して
5.0ポイント高い結果となった。

■喫煙率 経年比較



調査結果をまとめ始めた令和4年度と比較して
減少傾向がみられ、男女計では**2.2ポイント減少**した。

■喫煙種類 経年比較



■喫煙種類 令和4年度との比較

	令和4年度	令和7年度
紙たばこ	58%	49%
紙以外	49%	65%

紙たばこは**9ポイント減少**、
紙以外は**16ポイント増加**した。

■まとめ

当施設の喫煙率は19.8%で、全国よりも5.0ポイント高い結果となった。
令和4年度と比較して2.2ポイント減少したが、全国と比較して依然高い状況である。
喫煙の種類については、紙たばこから、紙以外のたばこへ乗り換えが進んでいるように思われる。
今後は、当財団利用者へポスター掲示やパンフレット配布などの情報提供を行い、増加傾向にある加熱式たばこの害や、喫煙をやめたい方には禁煙外来・禁煙支援薬局の紹介など禁煙支援に取り組んでいきたい。